



2023年5月23日

各位

会社名：日本化薬株式会社
代表者：代表取締役社長 涌元 厚宏
コード番号：4272 東証プライム
問い合わせ先：コーポレートコミュニケーション課 清柳 典子
(電話:03-6731-5237)

経営執行体制変更および組織再編成のお知らせ

当社は、2023年5月23日開催の取締役会において、下記の通り、経営執行体制を変更するとともに全社組織を再編成することを決議しましたのでお知らせいたします。

日本化薬グループの全社員が一丸となって中期事業計画 *KV25* の目標を達成し、当社グループのありたい姿の着実な実現を目指して引き続き取り組んでまいります。

記

1. 経営執行体制変更の内容と目的

本部統括役員制(本部長制)から管掌役員制へ変更

【目的】本部制を廃したフラットな組織で、よりスピーディな経営執行と人材・保有技術など経営資源の全社的活用や効率化を行う

注)管掌範囲等につきましては、本日付で公表いたしました「役員の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 組織再編成の概要と目的

(1)将来性ある産業分野(マーケット領域)を定め、事業部門を 1)モビリティ&イメージング事業領域、2)ファインケミカルズ事業領域、3)ライフサイエンス事業領域 に再編成

【目的】市場動向を的確に把握し、レジリエントな変化・リスクへの対応能力を高め、顧客を重視し長期的戦略を持った事業運営を展開する

(2)日本化薬グループの技術部門を統括する組織「テクノロジー統括」を新設

【目的】当社グループの保有技術を統括し、変化の激しい技術革新に研究開発および生産技術において取り組みつつ新規事業を創生する

3. 組織再編成の内容 (別紙、新組織図参照)

(1)事業部門の本部制を廃止し、将来の成長が見込める産業分野として当社グループの研究開発で定めたターゲット領域に合わせた事業領域別に組織を再編成する

1)モビリティ&イメージング事業領域：セイフティシステムズ事業部、ポラテクノ事業部

①セイフティシステムズ事業の自動車・ドローン等のモビリティ安全部品分野およびポラテクノ事業の偏光板やX線分析装置用部材等の光学精密部材分野をモビリティ&イメージング事業領域と定める。

②この事業領域でグローバルに新事業の開発・拡大を加速させるため、ドローン用安全装置開発テーマ等へ、コーポレートテーマや全社プロジェクトなどを通じて経営資源を重点的に投じる。ポラテクノ事業は全社プロジェクトにて事業改革に取り組む。

2)ファインケミカルズ事業領域：機能性材料事業部、色素材料事業部、触媒事業部

①機能性材料事業の半導体等のエレクトロニクス素材・部材分野、色素材料事業のインクジェ



ットプリンター用色素・インクや顔色剤等の色素材料分野、触媒事業部のアクリル酸等の触媒分野をファインケミカルズ事業領域と定める。

- ②成長が期待できるエレクトロニクス分野で、マーケットの潮流や顧客ニーズを十分把握して既存製品の拡販や新製品を開発するとともに、環境エネルギー等の他の研究開発ターゲット分野とのコラボレーションによるイノベティブな新製品を開発していく。

3) ライフサイエンス事業領域：医薬事業部、アグロ事業部

- ①医薬事業の医薬品・医薬原料・診断薬等の医薬分野と、アグロ事業の農業用殺虫剤等の農薬分野をライフサイエンス事業領域と定める。
- ②医薬事業とアグロ事業の、研究・製造における合成・バイオ・製剤技術や品質保証での交流や薬事法規制など管理面での効率化を図る。

(2) 日本化薬グループの技術部門を統括する「テクノロジー統括」を新設する

研究企画部、知的財産部、品質経営推進部、生産技術部、環境安全推進部 を置く

- 1) 企業の持続的な成長のために全社的見地に立ち、長期的視点をもって経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)を最適に配分し、新技術(研究・応用開発・生産)を発展させる。
- 2) 既存事業の枠にとらわれない新規事業創生や新製品開発のため、当社グループの技術を結集し、統一感のある取り組みを行う。

(3) 全社管理部門の本部制を廃止して以下の組織を置く

経営企画部、コーポレート・コミュニケーション部、経理部、情報システム部、
人事部、調達部、法務部、総務部、秘書部、内部統制推進部、監査部

- 1) 全社経営戦略に基づく経営資源配分と状況確認、全社重点課題の取り組み等を通して、各々が分掌する分野の専門性を活かし、事業部門やグループ会社の事業運営を支援・管理する。
- 2) 人的資本経営推進、調達リスク低減や在庫抑制など当社グループ事業運営課題へ注力する。

4. 実施予定日

2023年6月28日

(参照資料)

組織図 (2023年6月28日実施)

以上



組織図 (2023年6月28日)

日本化薬株式会社

別紙

